

**「明治神宮いのちの森 いきもの図鑑プロジェクト」2015年度活動レポート
4月23日「Earth Day」より市民参加のワークショップが本格スタート！
WEB申し込みも受付中**

明治神宮の森で市民や次世代を担う若者・子どもたちが森に生息する生き物を観察し、撮影する「明治神宮いのちの森 いきもの図鑑プロジェクト」において、2015年度の活動が終了し、4月23日より2016年度の市民参加のワークショップが本格スタートします。

「明治神宮いのちの森 いきもの図鑑プロジェクト」は、市民が集い、自然への感謝と畏敬の心を育みいのちを守る取り組みをしている、いのちの森(代表:野中ともよ 企画運営:NPO法人響)が主催し、2015年12月1日に立ち上がりました。2016年4月から様々な案内人によって明治神宮の森に暮らす動物・植物・菌類・コケ類などたくさんのいのちを観察するワークショップを行い、見つけたいきものを撮影し、WEBや冊子にしていきます。参加者にいのち育む都会の森について興味を持ってもらい、取り組みが森の保護活動にもつながっていくことを期待しています。

2015年度のプロジェクトの活動としては、2015年12月のプロジェクト開始より、パイロットプログラムとなるワークショップを3回開催致しました。これは2016年4月の地球環境について考える日である「アースデイ」に合わせ「明治神宮の森」で行われる「アースデイいのちの森」(主催:アースデイいのちの森2016実行委員会/開催日:4月23,24日/開催場所:明治神宮)を皮切りに本格始動する、一般市民が参加できるワークショップの先駆けとなるもので、明治神宮の近隣の小学生や住民の方々約60名に参加頂き、明治神宮の森に実際に入って、生き物を撮影して頂きました。撮影には、子どもたちでも手軽に持ち運びでき、簡単な操作で綺麗な写真が撮影できるよう、協力・協賛のKDDI様より提供頂いた「isai vivid LGV32」を使用しました。

また、3月にはこのワークショップで撮影した生き物を収録した「いきもの図鑑」冊子が完成し、3月10日には、この冊子の完成を記念した「トークイベント」を開催しました。いのちの森の代表の野中ともよと、プロカメラマンの阿部雄介さん、ゲストとして芸能界随一の生き物好きとして知られるココリコ田中直樹さんをお招きし、本プロジェクトの活動報告と、4月からスタートするワークショップの紹介、明治神宮の「いのちの森」の未来について語り合いました。計29点の動植物を収録した全67ページの「いきもの図鑑」は、渋谷区内の小学校や、渋谷近辺のカフェなどにて無料配布、また全国のauショップにも展示されています。

2015年度の活動はこれをもって終了し、2016年4月より市民が参加できるワークショップを本格的にスタートします。4月23,24日の「アースデイいのちの森2016」では、田んぼの生き物や、森に暮らす野鳥の観察、樹木の観察、薬草を探すなど、様々なワークショップに参加することができます。また、その後も定期的にワークショップを開催していきます。なお、ワークショップの申し込みはWEBサイト(<http://ikimono-zukan.jp/>)で受付中です。

【本プロジェクトに関するお問い合わせ】

明治神宮いのちの森 いきもの図鑑プロジェクト実行委員会 広報事務局

担当:伊藤 アドレス:koho@ikimono-zukan.com 070-6464-5236

活動報告

■3回のパイロットプログラム「いきもの観察・撮影ワークショップ」

【第1回 12月20日】

当日は親子を含む約20名が集まり、明治神宮の森に生息するいきものを撮影しました。

ワークショップは、NPO法人響の十川直美の案内によって原宿門からスタートし、参道を歩いて明治神宮の森について学び、ご本殿に参拝した後、響が耕作する田んぼへと移動しました。NPO法人響の山下泰の案内で普段立ち入ることのできない田んぼに入ると、キノコ、鳥が食べたカラスウリ、アシナガバチの巣など多くのいきものを発見、体感できるワークショップになりました。参加者は「石や木の下、田んぼの中に生き物がたくさんいた。自然を大切にしたい。」と感想を口にしました。



いのちの森代表 野中ともよ



カメラマン 阿部雄介氏



【第2回 2月21日】

当日は明治神宮から最も近い小学校である渋谷区立千駄谷小学校に通う親子約15名が参加し、カメラマンの阿部さんと一緒に明治神宮の森に生息するいきものを撮影しました。

NPO法人響の井梅さんの案内で普段立ち入ることのできない池の周りの森を観察。キノコや虫の脱皮した殻、緑色の虫など多くのいきものを発見しました。



【第3回 3月19日】

当日あいにくの雨にも関わらず、子どもから大人まで約20名が集まりました。傘やカッパを着用し、参道を歩きながら明治神宮の歴史や由来の話を伺いました。今回の目的であるどんぐり畑に到着。雨のため葉っぱの裏や木の陰に隠れた虫たちなど、雨のいきもの生態を体験から学び、多くのいきものを発見、撮影しました。



■「いきもの図鑑」冊子の制作・配布

12月に実施した第1回ワークショップにて、プロジェクトメンバーやカメラマン阿部雄介さんが撮影した中から、都内では珍しい動植物などを含み、29点ほど収録。3月に冊子として完成しました。

完成した「いきもの図鑑」冊子は、渋谷区内の小学校や、渋谷近辺のカフェにて無料配布、また全国の au ショップに展示しています。

・体裁:全 67 ページ

・配布:渋谷区の小中学校 21 校や、渋谷区近辺のカフェ、au ショップなどに配布予定



■「いきもの図鑑」冊子完成記念公開トークイベントを開催

「いきもの図鑑」冊子の完成を記念し、主催者代表 野中ともよさん、プロカメラマン阿部雄介さんさらに、ゲストとして芸能界随一の生き物好きで知られる お笑い芸人 ココリコ田中直樹さんをお招きした公開トークイベントを3月10日(木)に SHIBUYA PUBLISHING & BOOKSELLERS にて開催しました。

トークセッションでは、明治神宮のいのちの森が全国から集まってきた若者の手で作られた人工の森であり、2020年には100周年を迎えること、ワークショップに参加した子どもたちが持ち運びしやすいようにスマートフォン「isai vivid」で撮影した冊子であること、今後この活動を通して、貴重な森を守っていくこと等が話されました。



ご参考

「明治神宮いのちの森 いきもの図鑑プロジェクト」

■プロジェクトの目的

明治神宮を囲う 70ha の森は「代々木の社」と呼ばれ、1920 年に明治天皇と昭憲皇太后をお祀りする神社とともに、全国約 10 万本の献木と述べ 11 万人の青年の奉仕によってつくられた人工の森です。永遠に続くことを目指し造営され、約 100 年の間、多くの人々に守られてきました。その結果、今では都会の中心に位置しながらも、おおくのいのちが生まれ、明治神宮にしか生息しない固有種や絶滅危惧種などもある森として学術的にも注目されています。100 年という歴史を刻んできた中で、これからも人から人へといのちを育む森が守られていくことは、多くのいのちが暮らせることにつながります。明治神宮の森が 100 年目の節目を迎える 2020 年から、更なる 100 年先の 2120 年まで、今を生きる人々がこの森を守り興味・敬愛・保護を促進していくために、様々なメンバーが多角的にいのちを体感できるワークショップを開催し、そこで見つけた生き物を撮影してWEBや冊子の図鑑を作成する予定です。

■プロジェクト体制

明治神宮いのちの森 いきもの図鑑プロジェクト実行委員会

主催:いのちの森

企画:NPO 法人響・NPO 法人シブヤ大学・株式会社博報堂ケトル

特別協力:明治神宮

協力・協賛:KDDI 株式会社・株式会社ロゴスコーポレーション・ソトコト・キュレーションマガジン antenna*[アンテナ](順不同)

■プロジェクト WEB サイト

<http://ikimono-zukan.jp>

■いのちの森

「いのちの森」は 2009 年発足した市民団体。代表:野中ともよ 企画運営:NPO法人響

実行委員会形式で開催し、多様な取り組みを通じて環境問題への意識を啓発するとともに、いのちを大切にする持続可能な社会づくりに貢献することを目的に、毎年 4 月には、「アースデイいのちの森」を明治神宮の森の中で開催している。

■2015 年度ワークショップ協力

NPO法人「響」が実施しています。明治神宮の森は、全国の約 10 万本の献木と延べ 11 万人の青年奉仕団によって作られた人工林です。この森の管理は一木一草持ち出しはいけないルールを守ること、いまでは、生態系豊かな森を維持しています。響は明治神宮に特別許可をもらい、森のどんぐりの実生を採取・育成し、新たな森作りのために全国へと苗木を恩返しする活動や、森の中で無農薬手作業の田んぼ耕作を実践し、自然への感謝や畏敬の心を育む活動をしています。

■撮影およびワークショップに使う機材について

今回のプロジェクトでは、撮影機材として、本格的な撮影を初心者でもわかりやすいインターフェースで気軽に挑戦できる「isai vivid LGV32」を使用します。F 値 1.8 の明るいレンズを搭載し、より多くの光を取り込むイメージセンサーやマクロ撮影から望遠撮影まで安定度が向上した 3 軸光学式手ぶれ補正等により、一眼レフカメラに近い撮影体験ができます。

isai vivid LGV32 カメラスペック

ディスプレイ(画面)タイプ	AH-IPS 液晶
ディスプレイ(画面)サイズ	約 5.5 インチ
ディスプレイ(画面)最大表示色	約 1,677 万色
ディスプレイ(画面)解像度	2,560 × 1,440 (WQHD)

